

2025 年 8 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 み の や
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 正 木 宏 和
(コード番号：386A 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 佐 々 木 康 宏
(TEL 048-816-4550)

2025 年 6 月期決算説明 質疑応答集

2025 年 8 月 14 日に発表いたしました 2025 年 6 月期決算について、当社で想定しておりました質問及び発表以降に株主、投資家の皆様からいただいた主なご質問とその回答についてまとめたものです。

なお、本開示につきましては、ご理解いただきやすいよう一部内容の加筆・補足を行っております。

決算説明動画 URL

<https://irp-system.net/presenter/?conts=01klshj97yztbd9m7tf64ml7wr>

Q1：2026 年 6 月期の業績予想は売上高前期比 9.7%増の 263 億円、利益も前期比 2 桁増となっていますが、その根拠について教えてください。

A1：2026 年 6 月期は新規出店 13 店舗、退店は 2 店で純増 11 店舗を計画しております。そのうち、新規出店の 13 店舗はすべて SC 店（ショッピングセンター店）を計画しております。SC 店は天候に左右されず、常に安定した集客が可能であり、またファミリー層が多いことから買い上げ点数の増加も期待され、客単価 UP による売上増につながると考えております。

また、利益については、2025 年 6 月期に発生した一過性コストである店舗退去時の原状回復費用の見積りの見直しに伴う償却費の追加計上がありました。2026 年 6 月期については比較的少額であると想定しており、利益率は全体的に改善されることを見込んでおります。

Q2：人口減少や物価高の影響はいかがでしょうか？

A2：幸いにも当社の売上高は順調に伸びております。人口減少にもかかわらず、菓子小売金額(参照：全日本菓子協会「菓子データ」)は増加傾向のうえ、年間一人当たりの菓子小売金額も増加傾向でございます※当社試算。さらに、2023 年度と 2024 年度比較においては、菓子類市場小売金額の伸び以上に当社の売上高は伸びております。以上のことから、菓子においては、物価高などの景気に左右されにくい領域と考えております。

Q3：現在、関東圏の店舗数が多いと思いますが、今後の御社の出店戦略について教えてください。

A3：2025 年 6 月期末の店舗数は、関東圏 161 店舗、中京圏 24 店舗、関西圏 23 店舗の合計 208 店舗です。中京・関西圏については鈴鹿物流センター（三重県）が管轄しておりましたが、それに加え 2024 年 1 月に関西圏において茨木物流センター（大阪府）を開設しました。それにより、2026 年 6 月期は、新規出店 13 店舗のうち、中京・関西圏は 8 店舗と、中京・関西圏への出店を強化します。

今後の展望として、関東・中京・関西圏に的を絞った生活圈集中型ドミナント出店を推進しておりますが、まだまだ新規出店の余地はあると思います。毎期約 10 店舗の純増を計画し、2034 年 6 月期までに 300 店舗超を目指します。

Q4：価格競争力を維持できる理由について教えてください。

A4：主に 3 つのポイントがあります。1 つ目は菓子専門店として大量仕入れ・大量販売が可能であること、2 つ目は祖業が菓子卸売業のため、各メーカーとの直取引ルートが確保できていること、3 つ目は「スポット商品」の高い販売力です。3 つ目について説明をしますと、「スポット商品」とは、賞味期限が迫った商品、バレンタインデー等季節性のある商品や製造過多となった商品のことです。これらの商品はメーカー様にとって過剰在庫となりやすく、深刻な課題の 1 つとなっております。こうした状況のなか、当社は菓子専門店として圧倒的な店舗網を活かし、これらの「スポット商品」を有利な条件で大量に仕入れ、販売することで、メーカー様の課題解決に貢献しております。同時に、お客様にはお求めやすい価格で菓子を提供することが可能です。

このように、当社はメーカー様・卸売業者様、そしてお客様の三方が喜ぶ「三方よし」のビジネスモデルを構築。長年にわたり培ってきたこのビジネスモデルこそが、当社の価格競争力を維持できる基盤となっております。

Q5：株主還元策について教えてください。

A5：2025 年 6 月期の年間配当は 10 円、配当性向は 7.4%。2026 年 6 月期の年間配当は 14 円増配の 24.66 円、配当性向は 18%としております。また、中長期的な配当性向は 20%程度を目標としております。また、配当金のほかに、株主優待制度等による利益還元策についても、今後検討を行ってまいります。

以上



当社HPのIRサイトでは、株主・投資家の皆様へ積極的に情報を発信しております。ぜひご覧ください。

<https://www.machioka.co.jp/ir/>

